

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和7年3月31日時点)

施設名	赤坂地区公園・児童遊園						
指定管理者	かたばみ・山本・GSグループ						
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	赤坂地区総合支所まちづくり課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託（シルバー人材センター等）	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	3	3	0	2	2	0	0	5
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数		2	0	0				

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
開園日数（日）	365	366	365			
利用者数（人）	14,372	10,816	14,716			
事業実施回数（回）	26	45	49			
事業参加者人数（人）	4,716	4,796	5,150			
苦情件数（件）	6	3	2			

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
経費実績	収入	151,338,215	152,420,093	148,465,692	0	0	
	指定管理料（清算後）	151,338,215	152,420,093	148,465,692			
	利用料金収入						
	その他収入						
	支出	150,323,227	151,750,465	147,238,252	0	0	
	職員人件費	19,516,200	19,355,726	19,543,020			
	光熱水費	5,164,475	4,984,492	5,102,957			
	修繕費	14,001,130	14,003,220	14,002,670			
	事業運営費	11,411,204	9,609,653	9,874,738			
	施設管理経費	86,366,438	89,437,594	84,917,087			
その他経費	13,863,780	14,359,780	13,797,780				
差引収支額	1,014,988	669,628	1,227,440	0	0		
年度協定書で定める指定管理料	152,383,740	154,277,248	149,262,740				

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	3 / 5	×5 15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2 10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2 10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	3 / 5	3 / 5	×1 3 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
区による評価合計点				88 / 100	

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
- 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
- 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
- ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「-：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	安心安全を第一に、施設だけでなく熱中症対策についても取り組んでまいりました。なかでも、夏期に実施しましたミストファンは来園者から体感だけでなく見た目も涼し気だと好評価でしたので、引き続き実施していきます。植栽管理についても、夏は木陰ができるよう、冬は日差しが入るよう、計画的な剪定を行います。第三者評価で指摘された書類のまとめ方については、改めて内容を複数の目で確認し、よりわかりやすいものとなるよう改善していきます。地域連携も順調に進めることができ、多くの方にご理解ご協力いただくことができました。引き続き、地域のみならず愛される公園づくりを目指していききたいと思います。
区（施設所管課）による評価	イベントの実施については過年度と比較し更なる充実した取り組みがなされています。地域の方と連携して公園のイベントを実施できたことや、地域の方が中心となって花壇ボランティア活動を継続し、地域に愛される公園づくりを進めることができました。施設管理については区と細かに情報共有を行い安全な管理を行った一方で、施設破損等に対する速やかな対応の判断や積極的な改善提案については課題がありました。引き続き利用者への安全安心な居場所の提供と魅力ある公園づくりに取り組んでいただくことを期待します。

6 評価

令和6年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
- A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
- B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
- C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）